

# ごみの分別収集について



※青山支所を除きます（青山支所は伊賀南部環境衛生組合の分別収集方法によりますので、9月中旬に配布した『青山ごみ収集日程表』をご覧ください）

市では、ごみの減量化とリサイクルの推進を目的としてごみの分別収集を行っています。ごみの分別・搬出方法については『ごみ分別ハンドブック（平成18年2月配布）』、収集日程などについては『ごみ収集カレンダー（平成20年度版）』でお知らせしていますが、分別方法や処理方法について、次のようなお問い合わせが多く寄せられていますので、あらためてお知らせします。



## ◆◆集積場で収集できるもの◆◆

### ①可燃ごみ〔市指定ごみ袋に入れる〕

- 生ごみ（十分に水切りしたもの）、紙くず、ラップ、草・落ち葉（1世帯4袋まで）
- 花火（必ず使い切る。未使用の花火は施設火災を招く原因となるため、収集できません）
- 保冷剤（硬質プラスチックは可燃性粗大ごみ）、ホース、デスクマット（50cm以下に切る）



### ②可燃性粗大ごみ〔透明または半透明の袋に入れるか、ひもでしばって出す〕

- カセットテープ（金属をはずす。テープ部分は短く切る）
- ビデオテープ  
（カバーを開けて、中の磁気テープを短く切る。10本以上はさくらリサイクルセンターへ持ち込み）
- すだれ、じゅうたん、カーペット（50cm以下に切り、ひもでしばる）
- 剪定くず（50cm以下に切り、ひもでしばる。直径10cm以上は割る）

### ③資源ごみ

『びん類』⇒ キャップを取って中を水洗いしてから集積場の回収箱に入れる

- 一升びん、ビールびん、牛乳びんなどは販売店へ戻す

『金属類』⇒ 透明または半透明の袋に入れる

- 乾電池、釘、ボルト類、包丁、刃物、針などは缶の容器に入れ、ふたをしてから袋に入れる
- スプレー缶、カセットボンベは完全に使い切って必ず穴を開ける
- ファンヒーター、ストーブなどは燃料・電池を必ず抜く

『紙・布類』⇒ 紙類は種別ごとにひもでしばる。布類は透明または半透明の袋に入れる

- 新聞、雑誌、ダンボール、雑紙、紙パック、衣類、毛布などの種別に分ける

『アルミ缶』⇒ 中を水洗いし、つぶしてから集積場の回収箱に入れる

『廃食用油』⇒ 天かすなどの不純物を取り除き集積場のペール缶に入れる（天ぷら油のみ回収）

『ペットボトル』⇒ キャップを取って中を水洗いし、つぶしてから集積場の回収容器に入れる



## ◆◆伊賀市の処理場へ直接持ち込み処理するもの◆◆

各処理場へ直接持ち込んでいただく場合は有料となります。集積場の分別種類と同様に分別してから持ち込んでください。〔一般廃棄物（家庭から出たごみ）に限ります〕

《さくらリサイクルセンター》50kg まで 500 円、50kg 以上は 50kg 毎に 500 円を加算

可燃ごみ、可燃性粗大ごみとして収集しているもの（木、プラスチック類など）

⇒ スーツケース・ゴルフバック・スキー靴などは処理困難物として持ち込みのみ受け入れます。

⇒ 畳（居住地区自治会長の証明が必要）

《しらさぎクリーンセンター》50kg まで 500 円、50kg 以上は 50kg 毎に 500 円を加算

金属類、アルミ缶、ペットボトル、紙・布・ビン類、ガラス屑・せとものなど

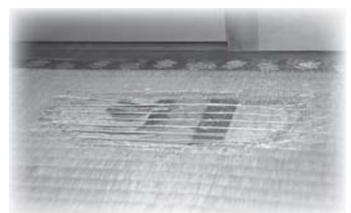
⇒ スプリング入りのマットレス・ソファは可燃物と不燃物に分ける

〔可燃物（マットレスなど）はさくらリサイクルセンター、不燃物（スプリング）

はしらさぎクリーンセンターへ〕

《不燃物処理場》搬入車両の最大積載量に 100kg あたり 500 円を乗じた額

ブロック、日本瓦、コンクリート、石、土、レンガ、タイルなどの不燃物



◆◆伊賀市では収集・処理できないもの◆◆

【家電リサイクル法対象電化製品】

テレビ、エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機

- ①郵便局で手続き（料金振込）⇒ ②指定取引場所に直接持ち込み
- ※家電の種別・メーカーによって、リサイクル料金・持ち込み場所が異なります（詳しくは、ごみ分別ハンドブックをご覧ください）



【パソコンリサイクル】

デスクトップパソコン本体、CRT ディスプレイ、液晶ディスプレイ、CRT ディスプレー一体型パソコン、液晶ディスプレイ一体型パソコン、ノートブックパソコン

- ①メーカーに回収申し込み（電話・メールなど）⇒ ②振込用紙で料金振込
- ⇒ ③メーカーから届いた伝票を貼り付け、郵便局に持ち込み

【その他、処理できない廃棄物】

建築廃材、農業用資材、タイヤ、バッテリー、廃油、ペンキ、ボタン電池、充電式電池、消火器、木製オルガン、薬品などは販売店にご相談ください。

◆問い合わせ◆ 本庁清掃事業課 ☎ 20-1050 さくらリサイクルセンター ☎ 20-9272  
しらさぎクリーンセンター ☎ 24-4041 不燃物処理場 ☎ 23-8991

可燃ごみ収集状況の推移（指定ごみ袋制度導入による比較）

平成 20 年 10 月末現在 単位kg

	1～7月末累計	8月	9月	10月	累計
平成 18 年度（導入前）	10,687,360	1,689,440	1,489,450	1,618,290	15,484,540
平成 19 年度（導入年）	10,086,300	1,587,430	1,376,460	1,478,030	14,528,220
平成 20 年度（2 年目）	9,939,450	1,503,280	1,500,400	1,447,500	14,390,630
対前年	△ 146,850	△ 84,150	123,940	△ 30,530	△ 137,590
差引（増減率）	(△ 1.46%)	(△ 5.30%)	(9.00%)	(△ 2.07%)	(△ 0.95%)

# 環境保全市民会議 環境ツアー参加者募集

伊勢市にある下水処理やリサイクルの施設を見学します。

また、勢田川の水運を利用して商業が発達した伊勢河崎をたずね、石積み蔵など当時の面影が残るまちなみを散策します。

【と き】 12月14日（日） 午前7時50分集合（午前8時出発）  
午後5時帰着予定

【見学場所】 伊勢市

- ・宮川浄化センター（下水道終末処理施設・ビオトープ）
- ・伊勢リサイクルプラザ
- ・伊勢河崎（散策・自由昼食）

【集合場所】 伊賀市役所南庁舎西玄関（上野西小学校側）

【定員】 40人（先着順）

【参加費】 500円（資料代）

【申し込み開始】 11月20日（木）午前9時から電話で受け付けます。（土・日曜日、祝日を除く）

【その他】 中学生以下の方は、保護者同伴をお願いします。

【申込先・問い合わせ】 本庁環境政策課 ☎ 22-9637

